

令和 8 年 6 月市議会定例会

環境部

議案説明資料

目 次

【予算案件】

1	令和 8 年 6 月環境部補正予算（案）総括表		1 頁
2	都市間連携調査事業について		2 頁
3	家庭ごみ有料化検討事業について		3 頁

1 令和8年6月 環境部補正予算（案）総括表

【一般会計】

（単位：千円）

区分 予算科目(款・項)	補正前の額	今回補正額	補正後の額	備考
環 境 部 合 計	6,517,754	18,623	6,536,377	
(款4)衛生費	6,517,754	18,623	6,536,377	
(項2)環境衛生費	6,517,754	18,623	6,536,377	ごみ減量化・資源化推進事業費 15,306 国際展開事業費 3,317

【国際展開事業費】

2 都市間連携調査事業について

[環境政策課]

(1) 補正額 3, 3 1 7 千円

財源内訳	諸収入	3, 1 1 9 千円
	(脱炭素社会実現のための都市間連携事業)	
	一般財源	1 9 8 千円

(2) 事業目的

環境省の「脱炭素社会実現のための都市間連携事業（令和8年4月採択）を活用し、開発途上国のパートナー都市において、本市が持つ環境分野に関する知見の共有や、市内企業が有する環境技術の導入可能性調査等を実施することで、脱炭素社会の形成及び市内企業の海外へのビジネス展開支援を行うもの。

(3) 事業内容

都 市	事 業 内 容
バリ州バドゥン県 (インドネシア共和国)	・ 廃棄物処理、ごみの選別技術導入可能性調査 ・ 排水処理設備導入可能性調査 ・ E Vモビリティ導入可能性調査 等

【ごみ減量化・資源化推進事業費】

3 家庭ごみ有料化検討事業について

[廃棄物対策課]

(1) 補正額 15,306千円

〔 財源内訳 一般財源 15,306千円 〕

(2) 事業目的

令和9年10月1日からの家庭ごみ有料化制度導入を目指し、指定収集袋の製造から手数料の収納に至るまでの一連の業務に係る債務負担行為を追加するとともに、制度周知のためのチラシの全戸配布や動画作成、ごみの分別排出等の啓発看板の作成により、円滑な制度導入に向けた体制整備を図るもの。

(3) 事業内容

ア 富山市環境審議会の開催 186千円
環境審議会委員報酬及び費用弁償等

イ 市民への制度周知 3,120千円
制度周知チラシ、動画作成等

ウ ごみ出しルール徹底、不法投棄等防止看板作成 12,000千円

エ 債務負担行為の追加

事 項	期 間	限 度 額
指定収集袋 製造業務委託費	令和8年度～ 令和9年度	350,041千円
指定収集袋 保管・配送業務委託費	令和8年度～ 令和9年度	32,000千円
指定収集袋 受注・手数料収納業務委託費	令和8年度～ 令和9年度	13,000千円